

作成日 2017.10.1
改定日 2024.2.1

山本窯業化工株式会社

施工仕様書 「セラトップフッ素クリヤー(艶有・半艶・艶消)」

概要 2液型反応タイプのフッ素樹脂塗料により、強靱で耐久性の高い塗膜を形成します。劣化の原因となる紫外線から塗膜を守り、長期にわたって建物を保護し、美観を維持します。

特徴 超耐候性を有しています。
耐薬品性、耐水性、耐汚染性に優れ、腐食雰囲気中での耐久性も良好です。
可使用時間が長く(5時間)容易に使用できます。

用途 住宅・マンション・事務所・店舗・学校・その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。

適用下地 カラーセラミックス製品の上塗材

- ※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。
- ※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23°C(湿度50%)の場合ですが、低温・高湿等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (艶有) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.15~0.20 (2回合計) シンナー含まず	・エアレスユニット ・エアースプレー	2	3時間以上 3日以内

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (半艶) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.15~0.20 (2回合計) シンナー含まず	・エアレスユニット ・エアースプレー	2	3時間以上 3日以内

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (艶消) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.15~0.20 (2回合計) シンナー含まず	・エアレスユニット ・エアースプレー	2	3時間以上 3日以内

対応商品

セラスキン	グッセラGテラックス	セラキャストX	マデストーンVS	コテファインサガンSi
セラスキン特粒	テラックス2000Si	セラキャストSi	マルチストーン	コテファインライムSi
セラスキンSi	セラキューブEX	セラグラニー	グッセラGマルチ	コテファインK
テラックス	セラキューブSi	セラグラニーSi	テラウォールSi	コテファインP

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	上塗り セラトップフッ素クリヤー主剤 (艶有) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8～7ℓ	0.13～0.16 (2回合計) シンナー含ま ず	・ウールローラー	2	3時間以上 3日以内

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	上塗り セラトップフッ素クリヤー主剤 (半艶) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8～7ℓ	0.13～0.16 (2回合計) シンナー含ま ず	・ウールローラー	2	3時間以上 3日以内

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	上塗り セラトップフッ素クリヤー主剤 (艶消) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8～7ℓ	0.13～0.16 (2回合計) シンナー含ま ず	・ウールローラー	2	3時間以上 3日以内

対応商品

グッセラGローラーSi グッセラGハイシー ファインローラーSi ユカセラHR(吹付用) ユカセラHR(コテ塗用) ユカセラHG
※ユカセラHR、HGは艶消の施工はできません。

※ 上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。

※ 注意事項

- 湿度の高い場合、乾燥が遅れますので十分換気してください。乾燥が不十分ですと色ムラ・剥離等を生じる原因となります。
- 上塗りを施工する場合は、上吹き後、夏期24時間、冬期48時間以上乾燥後施工に入ってください。
- 上塗り(トップコート)の施工にはリシンガンを用いず、必ずエア塗料ガン、エアレススプレーガン等を使用してください。
- セラトップフッ素クリヤーの可使時間は5時間ですので5時間で使い切る量としてください。
- 上塗りの工程内間隔時間は3時間以上(気温20℃、湿度65%)としてください。
- セラトップフッ素クリヤー溶剤系塗料であるため、消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生等に備えるとともに正しい使用により施工してください。
- 気温が5℃以下、湿度85%以上又は降雨、降雪、強風の場合は施工を避けてください。また、作業後に降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生してください。
- 間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合です。気温が低い場合や湿度が高い場合は、間隔時間を長めにとってください。
- 希釈用シンナーは必ず専用シンナーを使用してください。
- スプレー塗装の場合は、塗膜の剥離の原因となるドライアウト現象を起こさないように注意し、高温、強風下等の環境条件によってはシンナーを増量してください。
- 溶剤系塗料であるため施工に当っては換気及び通気をよくし、保護メガネ、マスク、手袋等の着用を励行してください。消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生等に備えると共に正しい使用により施工してください。